



地域医療連携室だより

新中間病院 地域医療連携室です。
若草が萌えたち春も深まってまいりましたが
皆様方、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
今回も「地域医療連携室だより」を発行いたしましたので
ご高覧いただければ幸いに存じます。



～4月のお知らせ～



今月より新しく 整形外科医（常勤）を迎えました。

ご挨拶・ご紹介文を別紙に載せておりますのでご覧ください。



外来担当表を別紙に載せておりますのでご覧下さい。

地域医療連携室では新たに事務員を配置いたしました。入院相談の受付であれば事務員でも対応可能となっておりますので、ソーシャルワーカー不在時でもご相談いただきますようお願い致します。
(入院調整に関しましては、今まで通りソーシャルワーカーがおこないます。)

地域医療連携室

《ソーシャルワーカー》 蛙田沙矢香・和田菊栄

《事務》 青木洋子

TEL 093-245-5501(代表)

FAX 093-245-3060(直通)

©イラスト wanpaguほか



【整形外科医紹介】 上戸 康平 医師



《最終学歴》

平成18年
鳥取大学 卒業

《主な勤務先》

- ・長崎大学病院
- ・長崎県内の病院
- ・北九州市立八幡病院
- ・大分県立病院

病診連携をお願いする先生方へ

4月1日より整形外科に勤務します上戸康平と申します。

これまで長崎大学病院をはじめとした長崎県内の病院、北九州市立八幡病院、大分県立病院で勤務してきました。救急患者の骨折の手術を多く手掛けてきました。

診療内容は四肢骨折の手術や骨粗鬆症の外来治療、手術後や変形性関節症、ロコモティブシンドロームに対するリハビリテーションを行います。

急性期病院様におきましては後方支援病院として術後リハビリテーションも積極的に受け入れていくつもりです。ある程度指示をいただけますと免荷、部分荷重でも受け入れを検討します。

また腰椎圧迫骨折などMRIで診断後は当院でも装具を作成できますのでお早めにご相談ください。

開業医様におかれましては、地域包括ケア病棟もありますので、入院加療が必要な方がいらっしゃいましたら是非ご相談ください。どうぞよろしくお願いいたします。